

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	文理融合学部 地域社会学科		学年 ※留学時:	2 年
留 学 先:	国:	オーストラリア	大 学 / 機 関:	Renaissance Tours 「旅行代理店」
期 間:	20 年 8 月 1 日 ~ 20 年 8 月 31 日			
	短期		計 1 ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数:160 時間
- ・科 目 名: 旅行代理店でのインターンシップ

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9 時~17 時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

仕事場には 30 名ほどの従業員がいて、内 2 名は日本人の従業員。

国籍割合：中国籍 2 割、日本籍 1 割、イタリア籍 2 割、スペイン籍 1 割、オーストラリア籍 4 割

仕事内容：オフィス用品の在庫管理・発注、時間が空いた時は会議室の用意、キッチンの清掃をしました。一日のほとんどはパソコンでの作業で、ツアー詳細の誤字、脱字の修正、顧客情報のリスト作成（エクセル）、パスポートや個人情報の入力ミスがないかのチェック、ツアーハンドブックとネームタグの作成、郵便の準備、ツアーのホテル、料理、訪れる場所のアクセスリストの作成（ワード）等、大まかにいうとこのような内容でした。

毎週締め切りのツアーがあるため、上記のような仕事を繰り返し行うような感じで、慣れてくると自分で仕事を先に終わらせていました。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

シドニー市内からバスで 1 時間ほど離れた場所でのホームステイだったため、近くのスーパーで買い物をして一度ホストファミリーとも海へ行きました。市内や空港と比べ、ホームステイしていた地域のスーパーはお土産の価格も安く良かったです。時には共にインターンシップに来ていた東海大学の学生と市内で集合し、ご飯を食べる・買い物などして楽しみました。

海外派遣留学生

留学報告書

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

【Woolworths】(スーパー チェーン店) お土産にお菓子などを買いたい人はここがおすすめ。

【Daiso Japan】 シドニー市街地にあります。日本の製品が多くおいてあり、留学前の買い忘れがあっても安心。お米が食べたくなったときはここでパックのお米を買っていました。

【Art Gallery of NSW】 大きくてきれいな美術館無料で見学できる展示エリアもあって、おしゃれなお土産物も置いてあるのでおすすめ。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1人で使用

様子: ホームステイ先は一軒家で、ホストファミリーの子供が以前使っていた部屋を一つ貸してもらいそこで過ごしました。お風呂とトイレも家に2, 3か所あるため私が使う場所は、私だけ専用になっていました。朝・夜のみ食事が提供される形態でした、朝食をしっかりとりたい方には、食パン二枚は少し足りないと感じる時があると思いますが、自身で少し買い足して食べるといいと思います。夜は肉やパスタ、芋がメインの料理が多く、おいしかったです。

ディナーは毎日 18 時だったので、仕事が終わるとすぐにホームステイ先に帰っていました。帰りが 18 時よりも遅くなる場合は心配させてしまわないように、前日や翌日の朝には報告していました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● **楽しかったこと:**

土日で動物園や美術館、マーケット、友人とのご飯、ブルーマウンテンなどに行くことが出来楽しかったです。外食は日本と比べると価格が 2 倍ほどするため毎日は厳しいですが、パンがとてもおいしく、いたるところにカフェやパン屋さんがあるので、パン屋さんでおいしいパンを食べることが幸せでした。時には息抜きで日本人と会話をすることで、心が休まり楽しいです。季節が反対なので日本でこれから必要になる衣類が安くなっていて、買い物が楽しかったです。

● **苦労したこと:**

ホームステイ先がシドニー市街地からバスで 1 時間離れていたため、朝の出勤は早起きが大変でした。またバスも次留まる場所を放送で教えてくれないため、グーグルマップで現在地を確認しながら毎回降りるときのボタンを押していました。

カード支払いが主流になっていて、現金が使えないというところはありませんでしたが、コインが使いきれず、日本に戻るときの両替もコインはできないため苦労しました。

仕事場では長時間座ってパソコンでの作業だったため、体が痛く、目がとても疲れました。また、お昼休憩はみんなとの共有スペースだったため、一人の時間がなかなか作れず精神的に少しきつかったです。

海外派遣留学生

留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

日本で英会話に週に二回通っていたため自信がありましたが、実際は突如話しかけられると言葉の最初が聞き取れず慣れるまでは、聞き取れるまで聞き返していました。

徐々に余裕ができると、自分から話しかけてみたりと、会話を楽しめるようになってきました。最初は Yes か No で会話が終わってしまいつまらない返しになってしまっていました。留学後半では質問への返しにプラスして、話を続けられるようになっていました。とにかく話してみることが大切で文法が間違えていても意味は伝わるのと、時には聞き手が言いたいことはこういうことだよと正しい文章に正して話してくれるので、怖がらず話すことが出来ました。

2) 専門知識の向上:

仕事ではお客様の個人情報を扱う上、高額な商品を提供しているため必ずミスがないかダブルチェックし、マネージャーにも確認をお願いしていました。パソコンでの作業が中心だったためパソコンの知識がつくと思います。オフィスではコピーやプリント機をよく使っていたのでパソコンから印刷するときの操作、扱い方の知識がつかしました。

3) 自己成長など

ほとんど同じような内容の仕事をしていると慣れてくるため、次お願いされることも想定できるようになります。そのような場合は、できることを先に終わらせ次任されそうなことを、してもよいかマネージャーに確認し動くようにしていました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

仕事場のマネージャーからアドバイスをもらったことは、文法は気にせずとにかく声に出して英語を話してみると英会話の向上は早いと思います。誰かがやってくれると思っているとすぐに留学生活は終わってしまうので、例えば「早起きをして近くのスーパーにお土産物を買に行く。」 「1日5人と会話のラリーを続ける。」など何でも良いので成し遂げたいことは何でも自分からアクションを起こすとより留学生活が充実すると思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	75万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	0
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	10万円
現地からの奨学金がある場合	0
お土産代や個人的な買い物	2万円

海外派遣留学生
留学報告書

その他()	
留学に関する費用の総額	87万円



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

